

ISU グランプリファイナル 2025 開催効果測定事業業務委託基本仕様書

この仕様書は、ISU グランプリファイナル国際フィギュアスケート競技大会 2025 愛知・名古屋開催支援委員会（以下、「甲」という。）が発注する以下の業務に関して、受託者（以下、「乙」という。）が当該業務を履行するために必要な事項を定めるものとする。

1 委託名

ISU グランプリファイナル 2025 開催効果測定事業業務委託

2 委託場所

名古屋市北区名城一丁目 IG アリーナ 他

3 委託期間

契約締結の日から令和 8 年 2 月 2 日（月）

4 業務目的

愛知県・名古屋市で開催される大規模なスポーツイベントの経済波及効果等を把握することで、名古屋市内及び愛知県内の活性化に向けた今後の事業展開に生かすこと。

5 調査対象となるスポーツイベント

ISU グランプリファイナル国際フィギュアスケート競技大会愛知・名古屋 2025
開催場所：IG アリーナ（名古屋市北区名城一丁目地内）
開催期間：2025 年 12 月 4 日（木）～12 月 7 日（日）

6 業務内容

(1) アンケート調査票の設計

乙は、甲と協議の上、経済波及効果等を把握するために必要となるアンケート調査票を設計する。

なお、設問数は概ね 20 問程度までとすることを想定している。

(2) 会場でのアンケート調査の実施

乙は、以下のとおり、設計したアンケートを用いて調査を実施する。

ア 調査期間・場所・調査対象・調査サンプル数・調査方法

乙からの提案に基づき、甲、大会主催者、株式会社愛知国際アリーナと協議して定める。

※ただし、競技中は観客がイベントに集中するため、原則として競技前、休憩中、競技後に調査を行うこと。

イ その他

- ・調査に当たり、必要となる備品等については、すべて乙が用意すること。
- ・調査にあたっては、来場者の往来の妨げにならないよう留意すること。

(3) アンケート調査結果の集計・分析（経済波及効果等の推計）

- ・乙は、アンケート調査で回収した調査票及び甲が提供する運営経費などの情報をもとに、単純集計及びクロス集計を行うとともに、集計結果を分析し経済波及効果等の推計を行う。
- ・経済波及効果等の推計は、愛知県・名古屋市をそれぞれ対象範囲として推計し、報告するものとする。推計結果として報告する内容は、以下の5種類とする。ただし、以下に加えて、事業目的を達成するため、効果的と認められるものがあれば、提案を可とする。

- ・直接効果
- ・一次波及効果
- ・二次波及効果
- ・雇用創出効果
- ・粗付加価値誘発額
- ・税収効果

(4) 報告書の作成

- ・乙は、愛知県・名古屋市版の産業連関表、主催者から甲に提供されるイベント来場者数情報等をもとに、経済波及効果等に関する報告書を作成し、甲に提出すること。なお、報告書には、経済波及効果等を高めていくための提言も盛り込むこと。
- ・乙は、報告書の作成にあたり、甲による複数回の確認を受けるとともに、甲の指示に従い、適宜修正を行った上で報告書を完成させること。

(5) その他

その他、業務目的を達成するため、効果的と認められる取組について事業者が提案した業務を実施すること。

7 一括再委託の禁止

乙は、本委託契約における主たる業務である上記「6 (1) (3) (4)」については、再委託してはならない。ただし、上記「6 (2) (5)」については、甲による事前承認が得られた場合に限り再委託することができる。

8 成果物

上述の報告書を成果物とし、電子データ及び印刷物2部を提出すること。

9 その他

- (1) 調査対象イベントが自然災害等により延期又は中止となった場合は、甲乙双方で協議の上、調査対象イベントを変更する。
- (2) アンケート調査票や成果物に関する著作権は、法令の規定によるものを除き、全て甲に帰属するものとする。
- (3) 乙は、本委託契約に関して知り得た秘密を他に漏らし、又は本委託契約以外の目的に使用してはならない。本委託契約期間終了後、又は本委託契約が解除された

後においても同様とする。

- (4) 本仕様書に定めのない事項については、甲乙双方で別途協議の上、定めることとする。